

# Green Festival

2018

第396回 5月12日(土) 15:00開演

## 雅楽公演

～古代から続く日本とアジアの音楽世界～

出演/日本雅楽協会雅楽隊

当日13時15分からプレイベントとして「舞楽『蘭陵王』」と「雅楽音楽」についてのミニレクチャーを開催。

出演:中原香苗(本学非常勤講師・中世日本文学)、宇野文夫(本学教授・作曲家)。

プレイベントの会場は、9号館6階視聴覚教室です。

第397回 6月3日(日) 14:00開演

\*本学課外活動団体による公演

## 神戸学院大学吹奏楽部 第32回サマーコンサート

指揮/松井隆司(音楽監督)

第398回 6月23日(土) 15:00開演

## 浅川和宏オーボエリサイタル

～二十世紀のオーボエソナタ～

ピアノ/浅川晶子

第399回 7月14日(土) 15:00開演

## たそがれどきのアラカーナ

～チェロが奏でる人形が舞う～

出演/山本由也(人形師・かわせみ座)、薄井信介(チェリスト)、益村泉(かわせみ座)

会場/神戸学院大学有瀬キャンパス  
メモリアルホール(9号館6階)

主催/神戸学院大学 後援/兵庫県、(公財)神戸市民文化振興財団  
参加/関西元気文化圏

### お申し込み方法

往復ハガキを使用してください。  
私製ハガキや2枚のハガキの貼り合わせは避けてください。  
申込者多数の場合は抽選になります。

- ・往信裏面に①公演日 ②公演名 ③住所 ④氏名(ふりがな) ⑤電話番号をご記入ください。
- ・返信表面にお申し込みの方の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。
- ・返信裏面は空白のままをお願いします。
- ・1枚につき1公演、1名様のみのお申し込みになります。
- ・受付期間は各公演の1か月前～2週間前(必着)です。  
(※土曜日の場合は月曜日、日曜日・祝日・休日の場合は翌日)
- ・学齢期に達していないお子さまのお申し込みおよび入場はご遠慮いただいております。

～個人情報の取扱について～

入場申込往復ハガキにご記入いただいた個人情報は、電話での申込内容の確認、入場券の発送(抽選の場合の結果通知含む)、申込み状況の統計分析に限り使用します。

※天候により中止になる場合があります。詳細は大学HPをご確認ください。 ※公演5日前までに返信ハガキが届かない場合は、一度お問い合わせください。

<http://www.kobegakuin.ac.jp/>

入場  
無料



### お申し込み・お問い合わせ先

〒650-8586 (この郵便番号を使うと住所は省略できます)  
神戸学院大学グリーンフェスティバル係  
電話 078-974-6105 (担当部署:社会連携グループ)

### 交通経路と所要時間

#### ●有瀬キャンパス

- ① JR「明石駅」より神姫バス「神戸学院大学行」に乗車(約20分)
- ② 神戸市営地下鉄「伊川谷駅」より  
神姫バス「神戸学院大学経由明石駅行」に乗車(約13分)
- ③ JR「朝霧駅」より神姫バス「神戸学院大学行」に乗車(約10分)

<注:運行本数少>

公共交通機関をご利用ください。学内の駐車場はご利用いただけません。

# 2018年(春季) 神戸学院大学 Green Festival

## ご案内

グリーンフェスティバルは、地域の方々や本学の学生・教職員に一流の舞台芸術に接していただくべく、毎年春と秋に各4～9回の公演を無料で提供しています。クラシック音楽、多種多様な演劇、古典芸能などを中心に国内外のアーティストを招き、非常にレベルの高い、また一般の催しとは一味違う公演を企画しており、その独自性が高く評価されています。その一方で、本学課外活動団体の日頃の成果もみなさまに披露させていただいております。

### 雅楽公演 ~古代から続く日本とアジアの音楽世界~

出演/日本雅楽協会雅楽隊

- 演目 ● 管絃「越天楽(えてんらく)」平調(ひょうじょう)  
● 舞楽「蘭陵王(らんりょうおう)」  
● 舞楽「納曾利(なそり)」  
● 退出音声(まかでおんじょう)「長慶子(ちょうけいし)」

グリーンフェスティバル初の雅楽公演です。雅楽は、広くは奈良・平安時代に成立した宮廷音楽全般を指し、日本古来の伝統歌舞、大陸や朝鮮から渡来した歌舞、外来音楽の影響によって出来た歌曲、の三種に分けられます。一般的な雅楽は、ここでの二番目にあたる渡来した歌舞が変容したものを指します。

今回は、最も有名な雅楽音楽である「越天楽」と、舞踏を伴う舞楽「蘭陵王」と「納曾利」を上演していただきます。ご出演は、神戸にて雅楽の保存、振興の活動を行ってられる日本雅楽協会の雅楽隊の方々です。

公演終了後、<雅楽体験コーナー>として、楽器に触れたり演者の方々や接していただく時間を設けますので、どうぞご参加ください。古代から連続と続く日本の伝統芸術をご堪能いただければと思います。

プレ・イベントとして当日13時15分から14時15分まで、961視聴覚教室(メモリアルホールと同じ9号館6階)にて、今回の公演にちなんで2つのミニレクチャーを行います。ひとつは「舞楽『蘭陵王』秘説の成立と伝承～舞の譜を巡って」(講師:中原香苗・本学共通教育センター及び神戸学院大学非常勤講師・中世日本文学)、もうひとつは「雅楽音楽の特徴と魅力～西洋音楽との対比と雅楽を巡る今日の創作」(講師:宇野文夫・本学人文学部教授・作曲家)です。なお、演奏会場へのご入場は、プレ・イベントへご参加の方も開場時間の14時30分からとなります。

### 神戸学院大学吹奏楽部 第32回サマーコンサート

指揮/松井隆司(音楽監督)

- 曲目 ● 2018年度全日本吹奏楽コンクール課題曲V「エレウシスの祭儀」(咲間貴裕)  
● バッハの名による幻想曲とフーガ(フランツ・リスト) 他

今年のサマーコンサートは、I部Symphonic Stage、II部Pops Stageの2部構成で、I部は神院Brassらしい明るいサウンドを、II部は吹奏楽がお好きな方ももちろん、初めてという方も楽しんでいただけるプログラムとなっています。どちらも、神院Brassの魅力が詰まったステージをお届けいたしますので、皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。部員一同、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

### 浅川和宏オーボエリサイタル ~二十世紀のオーボエソナタ~

ピアノ/浅川晶子

- 曲目 ● マイケル・ヘッド ..... 3つの小品  
● パウル・ヒンデミット ..... オーボエとピアノのためのソナタ  
● ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト ..... アンダンテk15n(ピアノ独奏)  
● ロベルト・シューマン ..... アダージョとアレグロ  
● ロベルト・シューマン ..... 3つのロマンス  
● ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト ..... メヌエットk355(ピアノ独奏)  
● ハーバート・ハウエルズ ..... オーボエとピアノのためのソナタ

主にオーケストラや吹奏楽で活躍するオーボエですが、押しの強い独特の響をもっており、フルートやクラリネットに比べると少ないものの、室内楽でもその特性を生かした多くの作品が作られています。今回のグリーンフェスティバルでは、大阪フィルハーモニー交響楽団で永くオーボエ首席奏者を務めていらっしゃる浅川和宏さんと、共演にピアノの浅川晶子さんをお招きして、オーボエ音楽のリサイタルを行います。オーボエの曲目は、ロマン派のロベルト・シューマンの2曲以外は二十世紀の作品ですが、前衛的な音楽ではなく、伝統的なクラシックの様式を堅持したものです。最後に演奏されるイギリスの作曲家ハーバート・ハウエルズのソナタは、三十分近くかかるドラマティックな大作で、オーボエソナタとしては最大最長のものかもしれません。合間に、ピアノ独奏で古典のモーツァルトの小品を二曲挟みます。オーボエ音楽の魅力をたっぷり楽しんでいただく演奏会となります。

### たそがれどきのアラカリーナ ~チェロが奏でる 人形が舞う~

出演/山本由也(人形師・かわせみ座)、薄井信介(チェリスト)、益村泉(かわせみ座)

人形が生きているように動く、そんな驚きを与えてくれる「かわせみ座」の山本由也さんが、近年はミュージシャンとのセッションを楽しんでいます。そのとき人形は、言葉はもちろん物語からも解放され、一人のダンサーのように空間を遊んでいます。そのような山本さんの人形が見たくて、薄井信介さんとのコラボレーションを企画しました。薄井さんは本学人文学部の卒業生。クラシックのチェリストとして、またシンガーソングライターとして幅広く活躍しています。人形の魅力とチェロの魅力、そして2つが溶けあって生まれる新たな魅力を、メモリアルホールのステージで堪能してください。

出演者の希望で曲目・演目に変更されることがあります。ご了承ください。